

教育研究データ

1. 氏名	溝渕 淳		
2. 生年月	1974年1月		
3. 取得学位	修士（社会福祉学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2001年4月～	①「社会福祉援助技術論」を担当する頃より、教科書ではなく、毎回授業に関するレジュメを作成し、授業を実施している（60コマ分）。社会福祉士国家試験に関する教科書は重複部分や繰り返し言及される内容が多く、また、執筆者によって考えのばらつきがあるため混乱を呼ぶことが多い。そのため、各出版社の教科書に目を通して重要な部分を抽出し、まとめた形でレジュメに盛り込んでいる。	
	2007年4月～	②社会福祉士国家試験受験のための対策講座（課外講義、「社会福祉援助技術」「社会福祉原論」「社会学」）を担当（のべ10コマ程度）、継続中。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2008年2月	①日本社会福祉士養成校協会の中四国ブロックセミナーの教員研修会において、分科会「実習指導体制と実習巡回の役割」の中で「社会福祉援助技術現場実習におけるプロセス」と題して、現任校における実習指導の取り組みについて報告した。	
	2009年3月	②平成20年度の「社会福祉援助技術」での取り組み（助手も含めた演習授業へのチームアプローチ）の実際について、今後のカリキュラム改訂の問題とあわせて、連名で授業実践報告を執筆し、学科紀要に掲載した。	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
①対人援助ワークブック	共著	2003年4月	久美出版
②ソーシャルワーク実践と支援科学－理論・方法・支援ツール・生活支援過程－	共著	2009年3月	相川書房
(2) 学術論文	単著 共著	発行の年月	掲載紙および巻/号、頁

	の別		
①阪神・淡路大震災からの学び－社会的支援サービスの構築を目指して－	共著	2000年3月	『龍谷大学国際社会文化研究所紀要』第3号, 1-18
②支援ツールの意義と方法	共著	2001年1月	『ソーシャルワーク研究』vol.26 No.4, 19-26
(3) 研究・作品発表		発表の年月	発表学会等
①ソーシャルワーク実践における生活のエコシステム状況理解(Ⅱ)－支援ツールを活用した教育展開－		2002年10月	日本社会福祉学会第50回記念全国大会
②ソーシャルワーク実践における利用者の参加と協働(Ⅰ)－利用者理解への支援と方法－		2003年10月	日本社会福祉学会第51回全国大会
(4) 所属学会			
①日本社会福祉学会			
②日本ソーシャルワーク学会			